

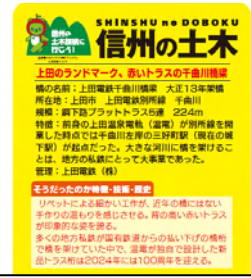
“信州の土木カード” 第3弾

「頑張れ別所線・上田 橋カード」を配布します！

—台風19号の水害から復興する別所線、上田地域を応援する橋カードです—

土木・環境しなの技術支援センターでは、県内の土木の魅力を伝えるパンフレット「信州の土木 魅力のマップ」にとりあげた各地の橋やトンネルの土木カードを発行しています。

カードにすることで、橋への関心はもとより、その地域に関心をもっていただき、鉄道や各地の観光施設などの利用者増加につなげることを目指した取り組みです。現地を訪れていただき、カードを手にとってもらえますようお待ちしております。



今回の橋カードは 下記の4つの橋を対象としています。

- 1 企画 信州の土木カード「頑張れ別所線・上田 橋カード」(4箇所)を無料配布します
(上田地域の橋の特徴や歴史などを紹介するオリジナルカードです)
4つの橋：上田電鉄千曲川橋梁、りんどう橋、二の丸橋、塩野神社太鼓橋
- 2 配布場所 各橋の近くの別所線の駅、観光施設などの営業時間内です。(別添資料)
- 3 配布開始 令和3(2021)年3月30日(火)から
- 4 配布枚数 各橋 2000枚 希望者に無料配布、カードがなくなり次第終了です。

ご注意

各カードの配布場所は、カード毎に異なります。詳しくは配布場所のチラシか

土木・環境しなの技術支援センターのホームページをご覧ください。

<http://www.ne.jp/asahi/tac/shinano/>

5 発行、問い合わせ先

土木・環境しなの技術支援センター(理事長 小西純一信州大学名誉教授)は 県内の大学、高専の研究者、県内の民間企業や官庁に勤務する技術者などで構成される非営利活動団体です。

【事務局】長野市篠ノ井布施五明 341-7 担当：山浦直人

電話：090-7175-5003 E-mail: yama3417@mx2.avis.ne.jp

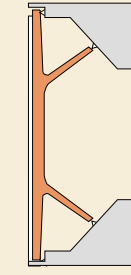
※1「信州の土木カード」今迄の発行実績

第1弾 久米路橋カード(4枚) 配布完了

第2弾 信州のトンネル・峠カード(16枚+プレミア4枚) 長野県建設業協会、長野県建設部と共同企画 現在配布中

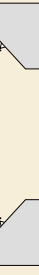
※2 パンフレット「信州の土木 魅力のマップ」は 県庁1階観光協会、合同庁舎、銀座 NAGANO などで無料配布中

橋にはいろんな形がある。上田地域は橋の宝庫



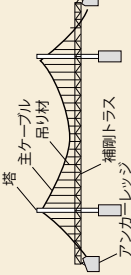
桁橋

梁を下部構造に載せただけの橋。桁の断面には、I桁、桁、箱桁がある。



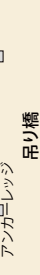
トラス橋

三角形に組み合わせた骨組みで桁をつくった橋。外からの力に対して、上下の水平材と斜材で抵抗する。



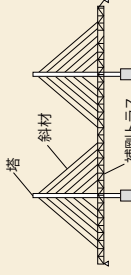
アーチ橋

上向きに弧を描く梁（アーチ）を主な構造とする。垂直に掛かる荷重に対し、アーチの圧縮力で抵抗する。



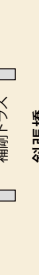
ラーメン橋

主桁と橋脚を一体化した構造で、すべての部材に力が作用する。



吊り橋

塔から塔へ張渡したケーブルから垂らすハンガーで桁を吊る。ケーブル両端は巨大コンクリート塊などで定着する。



斜張橋

塔から斜めに張った複数のケーブル（斜材）で桁やトラスを吊る。

トンネルカードや災害伝承カードも配布中 詳しくは上田建設事務所へ



建設業は、道路や橋など地域の基盤を守り、災害時には緊急出動や復旧活動などに取り組み、地域を支える重要な仕事です。

【協力・後援】 上田市 上田電鉄(株)
国土交通省長野国道事務所 長野県上田建設事務所
長野県建設業協会上小支部 上田市防災支援協会
【企画発行】 土木・環境しなの技術支援センター
問合せ メールでお願いします。 yama3417@mx2.avis.ne.jp

カードの発行、配布に多くに皆様のご支援を頂いています。

「信州の土木カード」第3弾

頑張れ！別所線・上田

上田地域の橋カードをゲットしよう



頑張れ！別所線・上田地域



これはイメージです

千曲川橋梁

信州の土木カード ueda-0001

赤い鉄橋がもどってくる！

(配布カードの写真ではありません)

令和元年10月台風19号で大きな被害をうけた別所線千曲川橋梁（赤いトラスの橋）が復旧されてその姿がもどってきます。本カードは復旧を記念し、他の橋カードと併せて発行します。

- ・ 配布開始 令和3年3月30日～
- ・ 配布場所 裏面地図案内
- ・ 希望者に無料配布。但し先着 2000名

この事業は関東地域づくり協力会助成事業です。



上田のランドマーク、赤いトラスの千曲川橋梁
橋の名前：上田電鉄千曲川橋梁 大正13年架橋
所在地：上田市 上田電鉄別所線 千曲川
規模：前下路プラットホーム通 22.4m
特徴：前身の上田温泉電軌（通電）が別所線を開業した時点では千曲川左岸の三好町駅（現在の城下駅）が起点だった。大きな河川に橋を架けることは、地方の私鉄にとって大事業であった。
管理：上田電鉄（株）

裏面には、橋の形式、規模、伝わるいわれなどを紹介します。
このカードの裏面は事例です。

【協力・後援】上田市 上田電鉄(株)
国土交通省長野国道事務所 長野県上田建設事務所
長野県建設業協会上小支部 上田市防災支援協会
【企画発行】土木・環境しなの技術支援センター

カード1「上田電鉄千曲川橋梁」

大正13年に架橋された国産のトラス橋梁。赤い橋とも呼ばれた5径間鋼下路ブラットトラス形式で、橋長は224mである。

【配布場所】 別所線上田駅



七ヶ里橋

別所温泉の古い名前(七ヶ里の湯)をいわれに持つ橋。



西行 戻り橋 (相梁橋)

西行法師が問答に負けて引き返すという伝説の橋。



カード2「塩野神社 太鼓橋」

塩田平、独鈷山の麓にある塩野神社は江戸期の建立で、拝殿（勅使殿）は楼門造りと呼ばれて美しい。

太鼓橋は拝殿の正面に位置。すべてが木造の屋根付き橋だ



【配布場所】 別所線別所温泉駅

塩田の里交流館（とっこ館）

橋めぐりで カードをゲット!

カード4「上田城二の丸橋」

二の丸の堀だったところに、昭和2年に真田線傍陽線が敷設され、駅が出来た。二の丸橋は鉄道を跨いだ橋でもある。二の丸橋の親柱のデザインはユニークだ。必見!!

【配布場所】

上田市観光会館 2階 案内所



上信越道ローマン橋

古代ローマを思わせる美しいアーチが連続する。



新幹線千曲川橋梁

斜張橋で、その姿からハーブ橋とも呼ばれている。



カード3「りんどう橋」

千曲川橋梁（廃線後道路橋の大石橋）の部材を活用したピントラス橋。

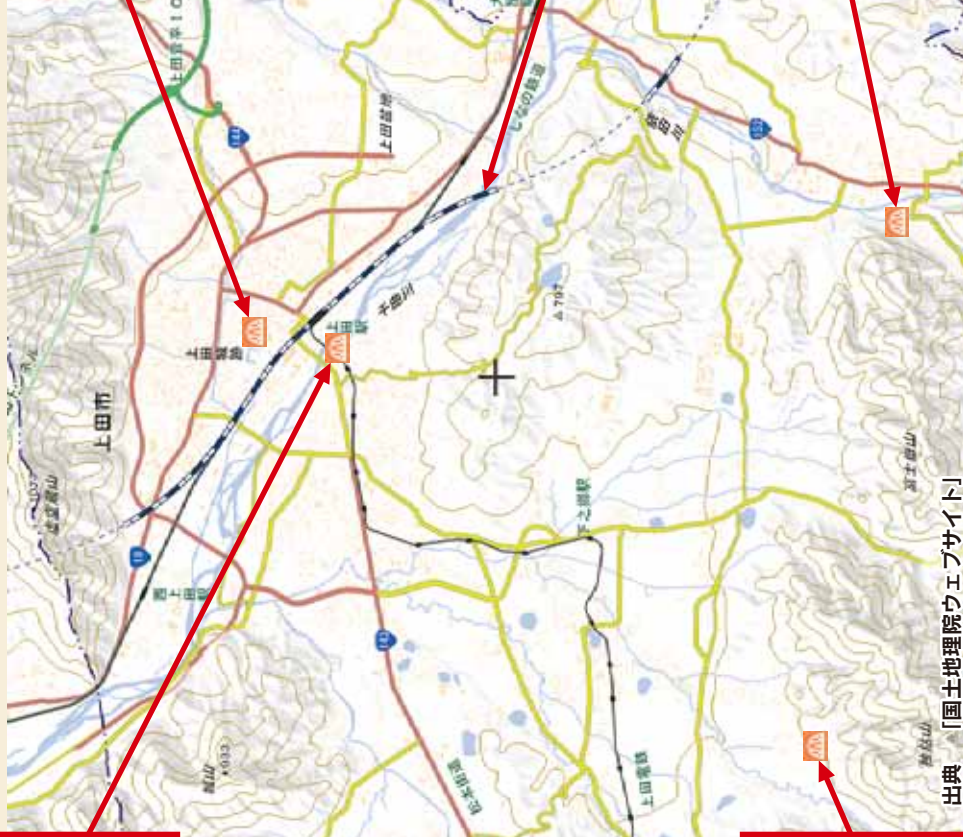
最初は明治期の九州鉄道の橋、三代も活躍を続ける。



【配布場所】

上田市丸子農産物直売加工センター「あさつゆ」

別所線下之郷駅



出典 「国土地理院ウェブサイト」

現地でしか入手できない

- ・ 配布するのはカード1から4までの4種類です。
- ・ 配布時間は各施設の営業時間内のみです。

※ カードの内容は入手してからお楽しみください。

※ カードは各欄の切り込みに差し込みできます。